組立前に必ず取扱い説明書をお読みください。
組立前に必ずパーツ確認をしてください。

DBW9935
122ガロン　ラタン調デッキボックス
取扱説明書

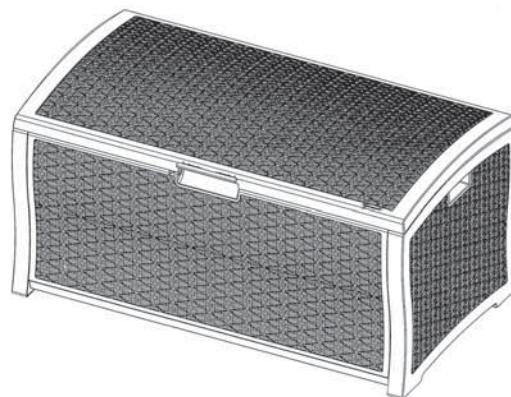
組立前に・・・

•説明書をよくお読みになってください。間違って組み立てると破損する恐れがあります。
•パーツを保護してください。組立前のパーツはキズがつかないようダンボールや布など上に置いてください。
• 組立後も説明書は保管してください。

⚠ 注意

• この製品を氷点下の中で利用すると衝撃などの影響で破損しやすくなります。
• 火気もしくは加熱物、可燃物の近くに置かないで下さい。
• この製品を移動する際は注意して移動してください。この製品は輸送用ではありません。固定してご利用下さい。
•フタの上に立たないで下さい。
• 製品を掃除する場合は漂白剤、アンモニア、シンナー等化学薬品を利用しないようにしてください。必ず中性洗剤をご利用ください。
・組立て時はグローブを着用して安全な服装で行ってください。
・作業が一人で出来ない場合は必ず２人以上で行ってください。
・本製品は一度組み立てると解体する事が容易ではありません。
・組立て時に起こった事故、破損等は一切補償されません。

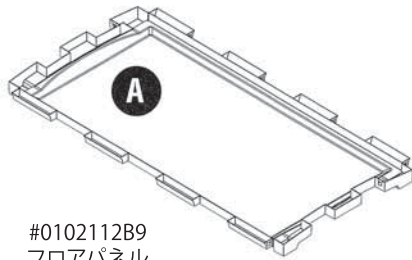
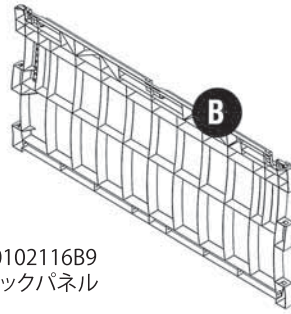
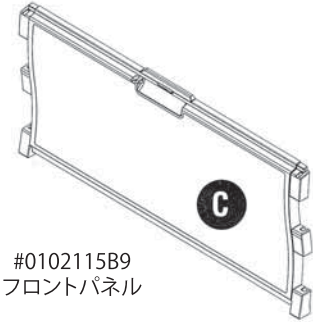
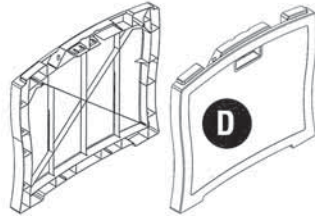
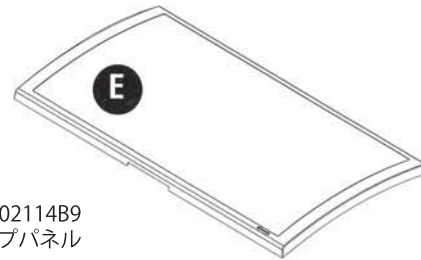
⚠ 警告

• 可燃物、化学薬品などを保管しないで下さい。
• お子様は使用しないで下さい。玩具箱ではありません。
• 窒息の可能性がある為、絶対に中に入らないで下さい。特に子供が中に入らないようにしてください。

【必要工具】
＋ドライバー２番、３番
※電動インパクトドライバー等は使用しないで下さい。

【輸入元】有限会社TOSHO
〒509-5147　岐阜県土岐市泉郷町4-16
TEL：0572-55-1400　FAX：0572-55-1406
http://www.tosho-corp.jp

パーツリスト（パネル）

A
#0102112B9
フロアパネル

B
#0102116B9
バックパネル

C
#0102115B9
フロントパネル

D
#0102117B9
サイドパネル
×2

E
#0102114B9
トップパネル

パーツリスト（金具類）

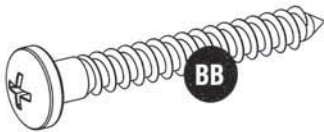
AA
#0102113
ヒンジピン
×3

DD
#0280345
ガススプリングピン
×2

GG
#010211110
ハンドル

BB
#0210165
ガススプリングスクリュー
×2

EE
#0280380
ガススプリングブラケット
×2

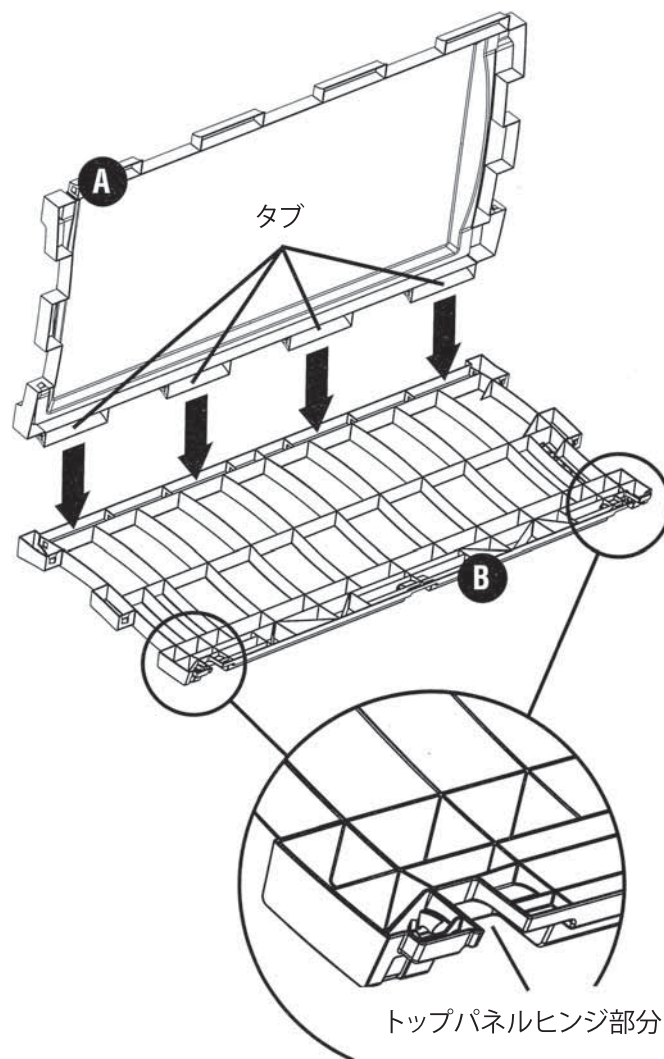
HH
#0280357
ロックブラケット

II
#0210174
天板ロッドスクリュー
×2

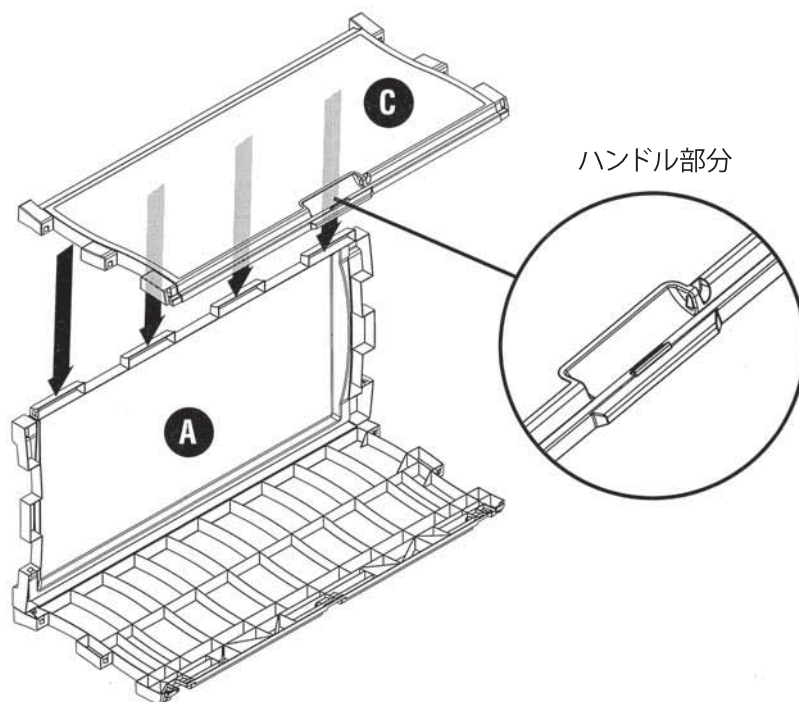
CC
#0210081
ロックブラケットスクリュー

FF
#0480241
ガススプリング
×2

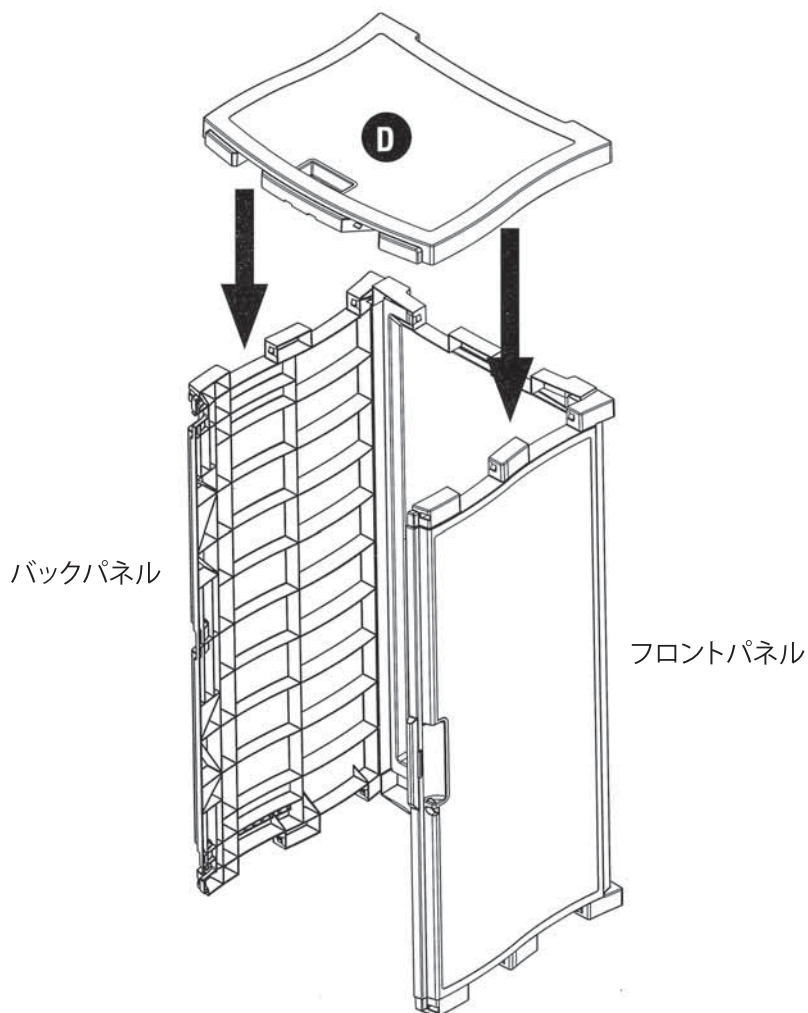
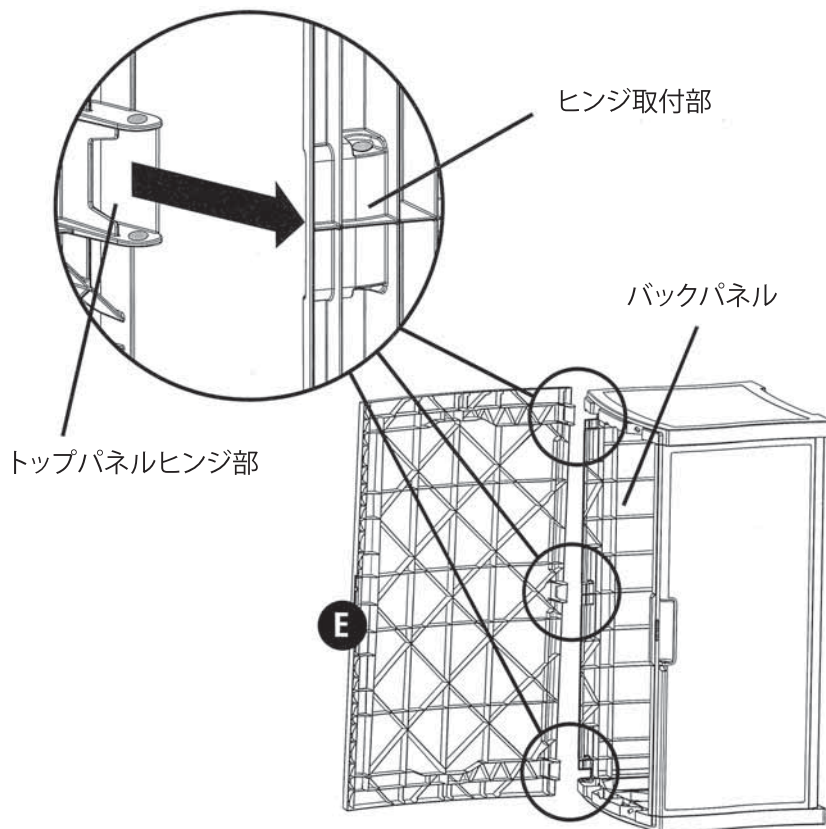
JJ
#0280383
天板ロッド

1. バックパネル（B）を下に置きフロアパネル（A）のタブを図のように対応する穴へ差し込みます。

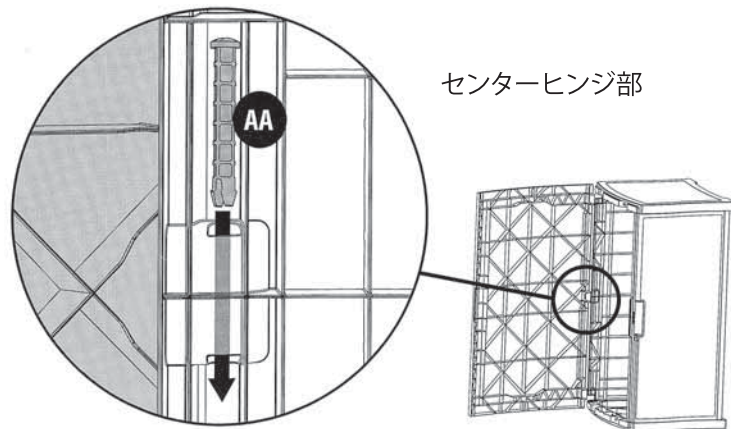
最後までしっかりと押し込みます。

2. 図を参考にフロントパネルパネル（C）をフロアパネル（A）の対応するタブへ差し込みます。

最後までしっかりと押し込みます。

3. 図を参考にサイドパネル（D）の穴と他のタブ部分を合わせて差し込みます。
タブと穴は対応するようにしてから差し込んでください。
穴が合わない状態で無理に差し込むと破損する恐れがあります。

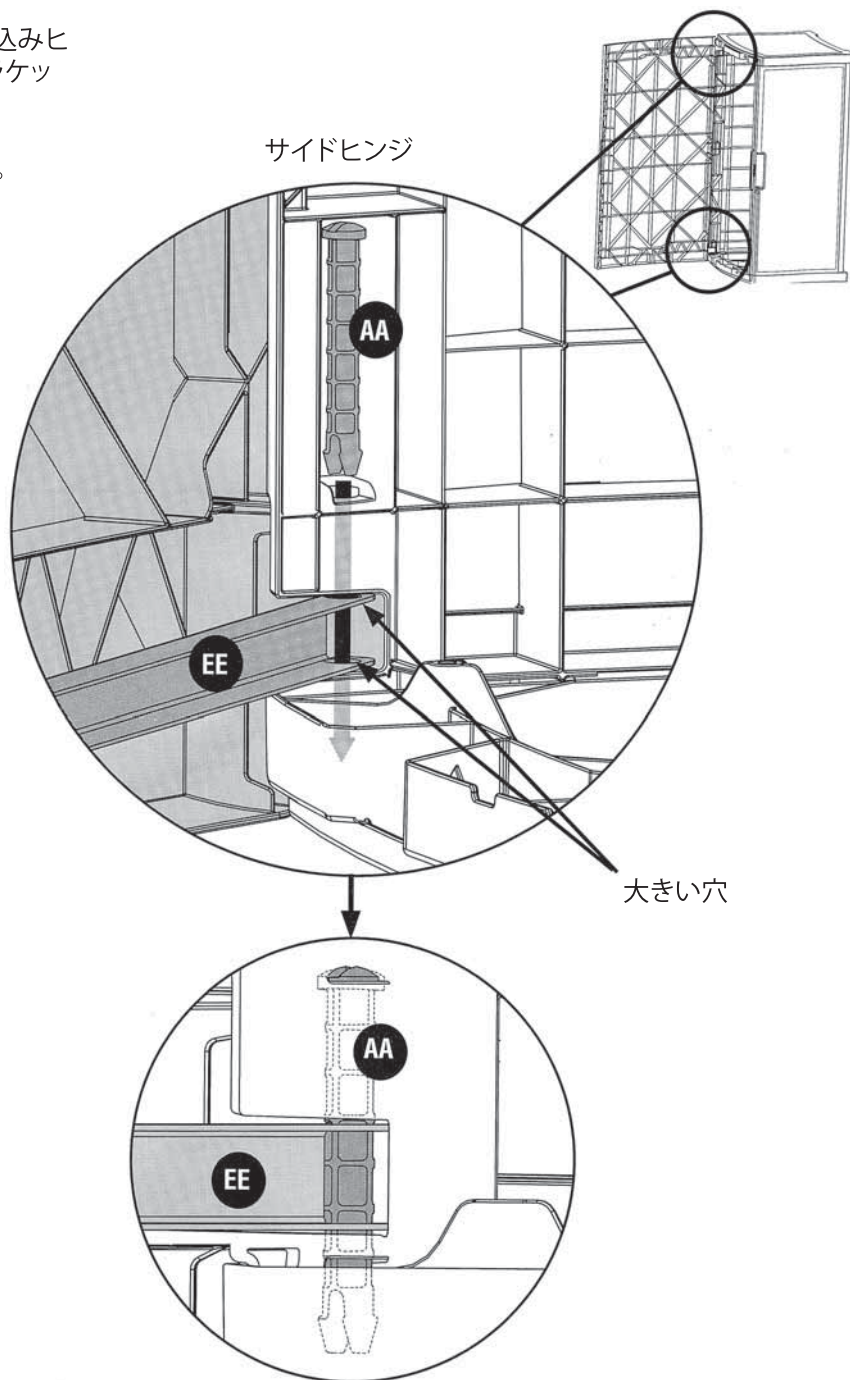
最後までしっかりと押し込みます。

反対側のサイドパネル（D）も同様に取り付けます。

4. 図を参考にトップパネル（E）を差し込みます。

5. センターヒンジ部にヒンジピン（ＡＡ）を取り付けます。
ヒンジピンは最後まで差し込み完全にロックします。

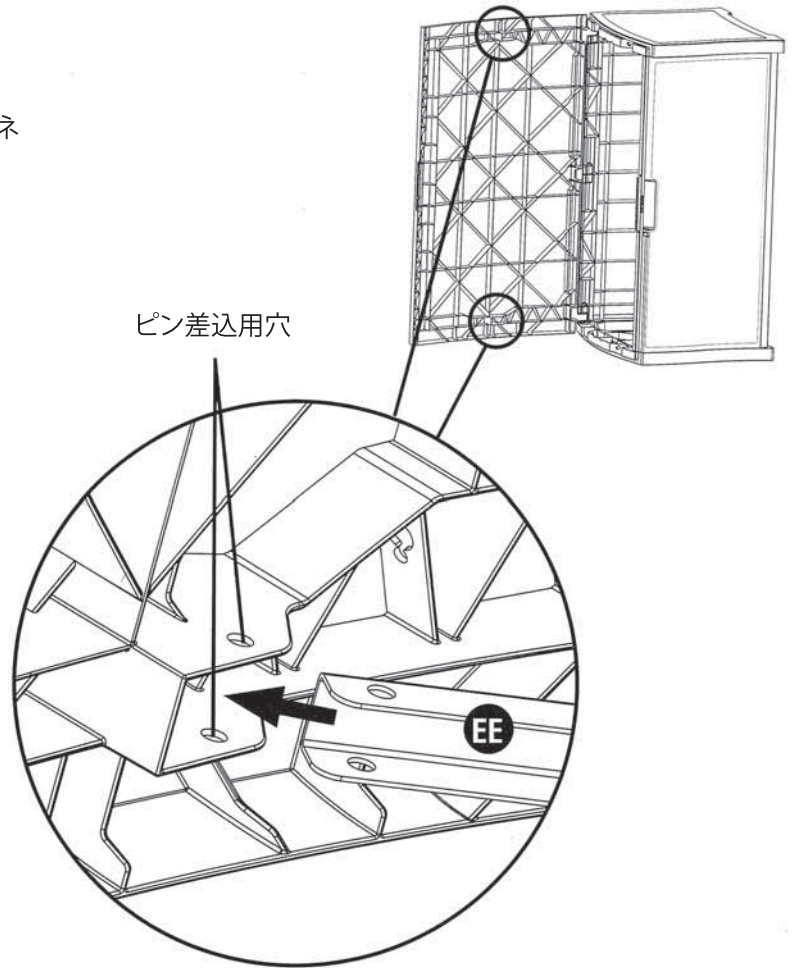
手順５ではセンターヒンジ部のみとりつけます。

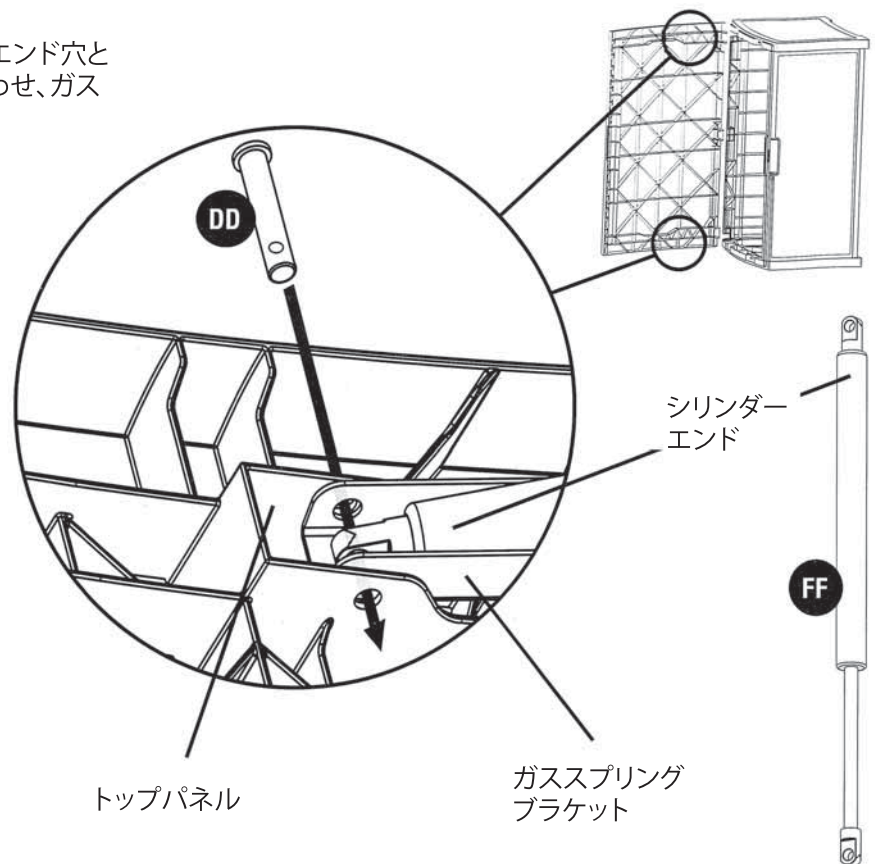
---

6. 図を参考にガススプリングブラケット（ＥＥ）を差し込みヒンジピン（ＡＡ）を取り付けます。ガススプリングブラケット（ＥＥ）の大きな穴側に差し込みます。

ヒンジピンは最後まで差し込み完全にロックします。

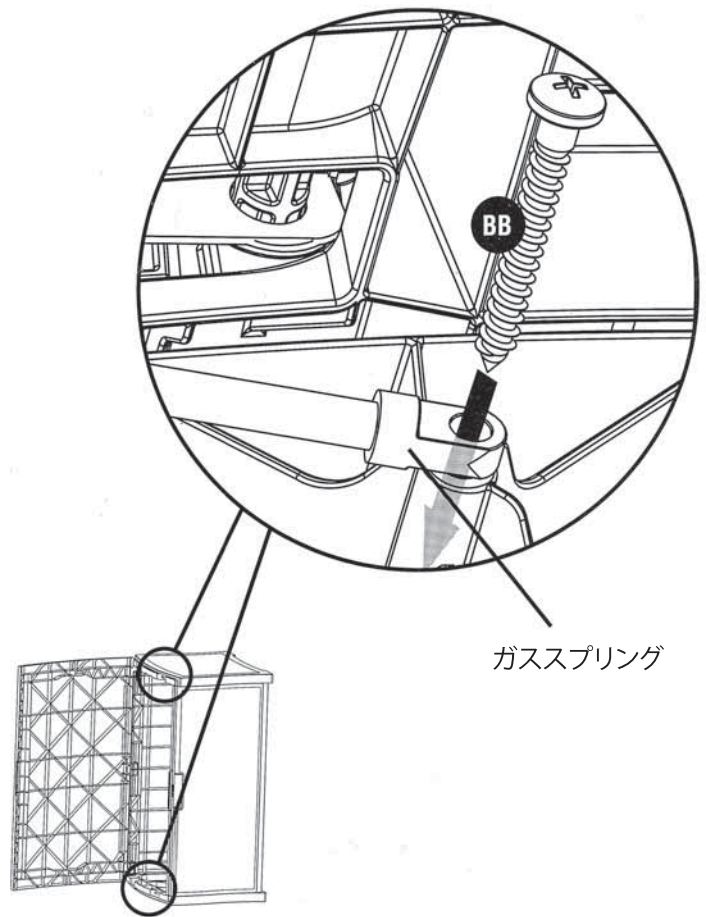
同様にもう一つのヒンジ部も取り付けます。

7. 図を参考にガススプリングブラケット（ＥＥ）をトップパネルのピン差込用穴に合わせます。

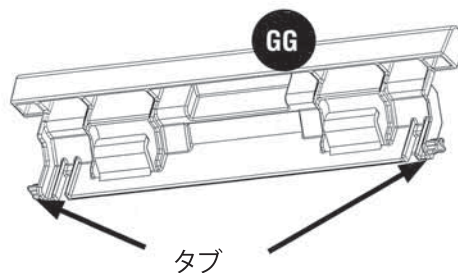
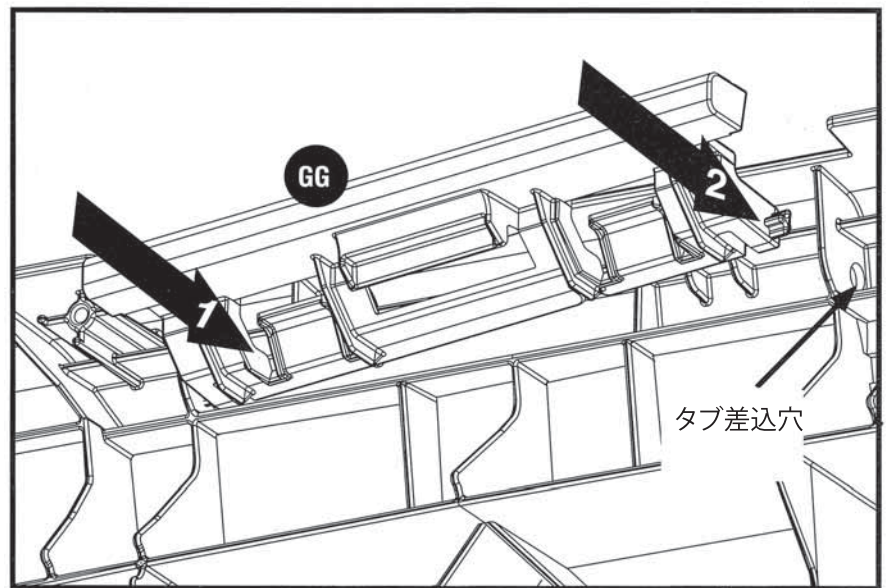
ピン差込用穴

EE

8. 図を参考にガススプリング（ＦＦ）のシリンダーエンド穴とガススプリングブラケット、トップパネル穴を合わせ、ガススプリングピン（ＤＤ）を差し込み取り付けます。

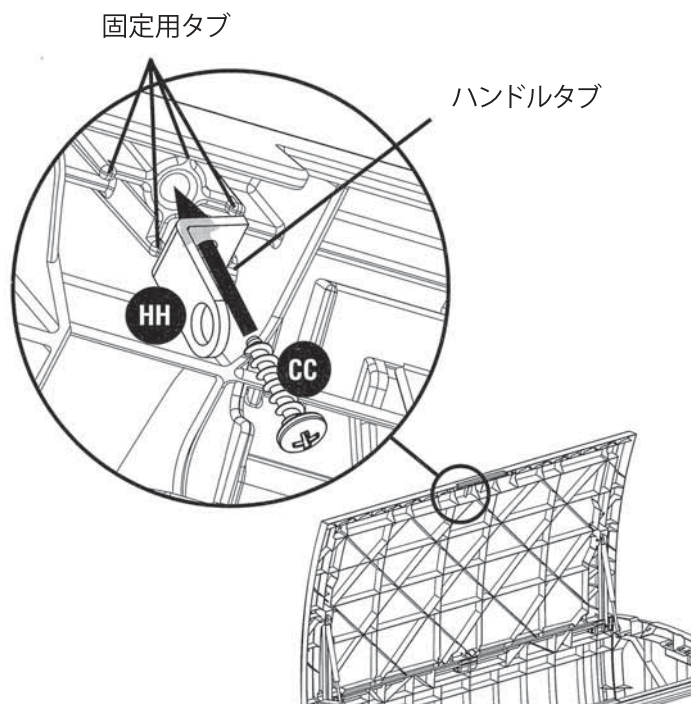
ガススプリングピンはしっかりと差し込みます。

9. 図を参考にガススプリングをガススプリングスクリュー（ＢＢ）を利用してサイドパネルの対応する穴に取り付けます。

スクリューは強く回しすぎないように注意してください。

もう一方も同様に取り付けます。

10. ハンドル（ＧＧ）をトップパネルに取り付けます。
ハンドルのタブ部を対応する穴にしっかりと差し込みます。

注：ハンドルタブ部は一時的に内側に曲がるよう設計されています。注意して穴に差し込みます。
無理に差し込むとハンドルが破損する恐れがあります。

11. 図を参考にロックブラケットスクリュー（ＣＣ）を利用してトップパネルにロックブラケット（ＨＨ）を取り付けます。

スクリューは強く回しすぎないように注意してください。

---

12. 図を参考に天板ロッド（Ｊ Ｊ）をトップパネルに天板ロッドスクリュー（Ｉ Ｉ）を利用して取り付けます。

スクリューは強く回しすぎないように注意してください。